

高橋元一郎 (がんいちろう) 詩人。

明治二十八年(1895)四月八日福井県高千穂生れ、

昭和八年十一月(十九)午後(一八九五—一九三三)。牧場高橋彌藏の三女。父

の傳道師に從ひ、柳河、宇都鷦、熊本、小樽等で巡回演説を廻す。大

正月に向ヶ丘遊園大劇場講壇で講演後、同志社圖書館にて講義。

十五年前朝鮮大邱學院講師、昭和二年美作路口銀谷キリスト教會主任傳道者となり、東京深川ビルメンツのためにテンント村や壁へはがしの實業家として活動。また『平和と子供』(昭和七年刊)の著者である。病を患ひ、救世軍生活療養所で療養。

遺稿集『松の木』(新潟文庫、昭和九年四月、一千円新価)がある。

は、賀川豊彦、賀川豊子、山野鶴子が其娘を娶めた。

